



©2005 石塚真一/小学館

第 219 号(令和3年4月8日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

県内雪崩頻発中！！

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

4月1週は4件の山岳遭難があり、うち2件はバックカントリーでの遭難です。バックカントリーエリアは非圧雪、非整備を滑走するのが醍醐味ですが、スキー場とは異なり、雪崩のリスクが高いほか、雪の下には思わぬところに樹木や岩が隠れていたり、雪解けにより、沢等に穴が空いている場合があります。また、滑走中にスピードをコントロールできずに、立木への衝突、崖や沢への転落のほか、転倒により深い雪に埋まった場合には、自己脱出が困難になることもあります。バックカントリーエリアに出る際は、これらのリスクを確認するとともに、雪崩対策装備などを携行しましょう。なお、スキー場を利用する際には、必ずルールや滑走可能なエリアを確認するとともに、マナーを守って楽しく安全に滑りましょう。

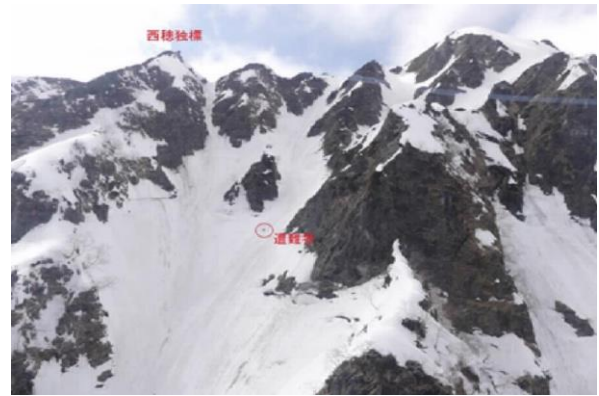
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、登山を考えている方は地域ごとの最新情報を確認し、慎重な計画と行動をお願いします。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年から「長野県内入山注意報」を継続し、「登山者への5つお願い」を発表しています。登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
4月3日	北アルプス 西穂高岳	39	女	滑落	負傷	2人パーティーで西穂高岳へ向けて登山中、独標付近で足を滑らせ、滑落、負傷

3日、北アルプス西穂高岳に2人パーティーで入山した女性(39歳)が、頂上に向けて登山中、西穂独標付近で滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して遭難者を救助しました。



4月3日	南佐久郡川上村小川山	37	女	転落	負傷	3人パーティーで廻り目平付近においてロッククライミング中、バランスを崩して転落、負傷
------	------------	----	---	----	----	--

3日、南佐久郡川上村の小川山に3人パーティーで入山した女性(37歳)が、廻り目平付近でロッククライミング中に転落して負傷する山岳遭難が発生し、佐久広域消防本部消防署員が出動して遭難者を救助しました。

4月4日	下水内郡栄村苗場山	42	男	転倒	負傷	ツアースキー登山でバックカントリーを滑走中、転倒、負傷
------	-----------	----	---	----	----	-----------------------------

4日、下水内郡栄村の苗場山で、バックカントリースキー中に男性(42歳)が膝を負傷して行動不能となる山岳遭難が発生し、新潟県消防防災航空隊ヘリが遭難者を救助しました。

4月4日	下高井郡野沢温泉村毛無山	36	女	滑落	負傷	3人パーティーでバックカントリーを滑走中、滝つぼに滑落、負傷
------	--------------	----	---	----	----	--------------------------------

4日、下高井郡野沢温泉村の山林内で、バックカントリースキー中に女性(36歳)が滝つぼに滑落して負傷する山岳遭難が発生し、志賀高原地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動し、遭難者を救助しました。

令和3年中の山岳遭難発生状況(令和3年1月1日～4月4日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和3年	31	5	0	20	12	37	25
令和2年	40	8	0	18	18	44	26
前年同期比	-9	-3	0	+2	-6	-7	-1
内)BC	-8	-2	±0	-1	-6	-9	-3
内)山菜キノコ採り	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0

■山域別発生状況(令和3年1月1日～4月4日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	1	3.2%			1	1
	後立山	9	29.0%	2		3	7
	その他	2	6.5%	1		3	4
	計	12	38.7%	3	0	7	7
中央アルプス	4	12.9%	1		2	1	4
南アルプス		0.0%					0
八ヶ岳連峰	3	9.7%			3		3
その他の山岳	12	38.7%	1		8	4	13
計	31		5	0	20	12	37

■態様別発生状況(令和3年1月1日～4月4日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	9	29.0%			9		9
転倒	5	16.1%			5		5
病気	1	3.2%	1				1
道迷い	5	16.1%				9	9
落石	1	3.2%			1		1
雪崩	3	9.7%	1		4		5
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	2	6.5%	1			1	2
不明・他	5	16.1%	2		1	2	5
計	31		5	0	20	12	37

■男女別・年齢別比率(令和3年1月1日～4月4日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下					0	10 40.0%					0	6 50.0%	0	16 43.2%	
20代	2			5	7				1	2	3				10
30代			2	1	3				3		3				6
40代	1		7		8	11 44.0%			2		2	3 25.0%	10	14 37.8%	
50代			1	2	3					1	1				4
60代	2		1	1	4	4 16.0%			2		2	3 25.0%	6	7 18.9%	
70以上					0				1		1				1
計	5	0	11	9	25		0	0	9	3	12		37		
比率	67.6%						32.4%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝